

①第三者評価機関名

一般社団法人 アスラサポート

②事業者情報

名称:	与野本町駅前保育所	種別:	保育所
代表者氏名:	園長 山下 勝哉	定員(利用人数):	72 名
所在地:	〒 338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷9-5-18	TEL	048-840-1151

③評価実施期間

令和 2年 7月 31日(契約日)～令和 3年 3月 5日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

法人(公益財団法人鉄道弘済会)はビジョン・指針を明確に全国24か所の保育園運営をし、社会福祉事業(高齢・障害・養護・児童の各福祉分野・研究)の多角的展開により組織を最大限に活かし運営されている。また「こうさい保育セミナー」を毎年開催し福祉専門研究者を招き実践研究・園の取組・公開保育など成果発表を行っている。「負担ではなく改めて見直しが出来、専門家からアドバイス頂け、経験を子供たちに早く還元したい・やりがいを感じる」と声が上がっている。

この参加型のセミナーは学び・気付きの機会になっており、日々の業務に忘れがちな職員が「やりがいを思い出させる」機会にもなっている。

園では食育・地域交流に力を注ぎつつ日々の積み重ねの保育を大切にしている。ドキュメンテーション作成過程では「継続することで職員のコメントや写真の撮り方が変わってきた」と声上がるように保育士一人ひとり子供たちへの向き合い方を育て、職員・保護者で共有できる場を作っている。また保護者が共にできない時間を職員は何気ない日々成長の様子を切り取り、その場が目に浮かぶ様なコメントが記載されるなど日々の保育の充実を図っている。

食育は「食べる」に留まらず栽培～調理～食事～再利用～堆肥作りまで地域と連動されている。各々の場面において楽しみながら子供が発見することや協力することの大切さを根本におき年間を通して取り組んでいる。同時に子供たちが卒園した後も大切な地域とのコミュニケーションや主体性も育まれている。

作って終わりになりがちなマニュアル・HP・ドキュメンテーション等の更新・作り直しは、現場の声を生かし頻繁に行われ「活用できるものに」しようとする職員の保育に対する向上心と熱意が伝わってくる。

一貫して、現場の状況・意見が日常的にクラスからリーダー会に上げられ、情報が共有でき改善が迅速行えている。さらにICTを活用し保護者・職員・園で即時に情報共有し、コロナ禍において非常に迅速に対応ができています。またICTの活用については導入して終わりではなく改訂・変更をし毎年見直しを行い常に適したものになっている。情報共有の点においてもとても優れている。

さらに園の離職率は本年度0であり法人内での施設でも離職率の低い園としてある。働きやすい環境を作る成果も出ている。

◇特にコメントを要する点

全体を通してかなり整えられている園と評価いたします。

より福祉サービスの質が求められている中で法人や園は環境整備(人材育成含む)を、職員は一人一人の完成度を高めることが必須です。それぞれ現状を見直しまだまだ足りない点を補い、達成までフォローし合う園になるよう期待します。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

特にコメントを要する点については改善に努め、評価をいただいた点については、更に保育の質の向上に努めてまいります。

この度の評価結果に慢心することなく、これからも保護者の皆さまや地域の皆さまに信頼され、一人でも多くの人が幸せになる保育園運営を目指してチーム一丸となって取り組んでまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり